

村政を問う

一般質問に6人登壇

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴し事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

生方 勇二 議員

P11

- 1 コロナワクチン接種3回目の対応は
- 2 老朽水道管の布設替え計画は
- 3 福祉施設車両活用の検討は
- 4 近くの投票所で投票は

清水 健一 議員

P14

- 1 電子マネー決済システムの導入を
- 2 認印の押印は全廃を
- 3 ぐんま結婚応援バスポート事業に対する考えは
- 4 住民の相談内容の現状は
- 5 結婚新生活支援事業の実施を

波多野佐和子 議員

P12

- 1 交通弱者対策救済処置は
- 2 通学路危険箇所対策は
- 3 防災史跡デ・レイケ堰堤の整備と保存は
- 4 野良猫対策は
- 5 マスメディアに対する積極的な広報は

南 千晴 議員

P15

- 1 障害福祉の充実として日常生活用具給付の見直しを
- 2 今後の待機児童対策は

齊藤 将史 議員

P13

- 1 補助金等の支給遅れは
- 2 情報伝達方法は

中島由美子 議員

P16

- 1 村長の考えは
- 2 村民の暮らしは

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。
会議録の詳細は、榎東村議会のホームページに掲載します。

榎東村議会

クリック



上記のQRコードを読み取ると「会議録」のページが開きます



11月30日 開会初日

Q 3回目接種の準備は万全か

A 混乱を招かないよう準備

コロナワクチン接種3回目の対応は

国で準備を進めている新型コロナウイルスワクチン3回目の接種準備の予定はどのようになっていますか。

健康保険課長

4月までに2回

接種した医療従事者に接種券付予診票等を送付しました。詳細については住民の方が混乱しないように検討していきます。

村長 新型コロナウイルス

拡大防止を行いながら、観光や産業の経済効果が生じるよう短期的、長期的な施策を考えていきます。

老朽水道管の布設替え計画は

老朽管の布設替えをするには、多額の費用が掛かります。村では老朽管の布

設替えについて計画的に実施していますか。

上下水道課長

現在、経過年数で、長期的な更新計画を基本に布設管路の重

要度・管の種類・耐震化への対応、水圧等

を、さまざまな要因を考慮して、長期的な更新計画を検討しています。



近隣で投票できないか

する検討をしてはどうですか。

健康保険課長

以前、ある施設

から検討する話がありましたが、人員配置や事故の補償、送迎時間の制限など現時点では課題が多いと認識しています。

ある地域では交通弱者のために

産業振興課長

商工会が中心になり、便利電話帳を作成して情報発信をしています。移動販売は商工会等と相談や検討をしたいと思います。

近くの投票所で投票は

投票所がすぐ側にあっても、遠くの指定された投票所に車で行かなければならない状況ですが、誰もが近場の投票所で投票できないですか。

選挙管理委員会書記長 現在、

各投票所において、紙ベースの選挙人名簿で投票管理をしています。投票区以外では名簿対照が行えず、状況を変えることは困難です。

選挙管理委員会書記長 近場で投票できる共通投票所の設置には、投票管理システムの構築や費用の問題もあり、先進自治体の情報収集を行っています。

福祉施設車両活用の検討は

高齢化や免許証返納で増えている交通弱者のために、介護や福祉施設と連携して、施設の車両が空いている時間帯を活用

高年齢化や免許証返納で増えている

介護や福祉施設と連携して、施設の車両が空いている時間帯を活用



生方勇二 議員



波多野佐和子 議員

Q マスメディアに積極的な広報を

A これまで以上の情報発信を考える

交通弱者対策救済処置は

企業とコラボしたドアtoドアの予約制乗り合いタクシーや、社協と連携しての移送サービス、また年齢に関係なく電動自転車リースなどの考えはありますか。

企画財政課長 移動手段に困っているとの認識は重々承知しています。電動自転車のリースは、非常に危険と思われるので難しいです。

通学路危険箇所対策は

通学時の自転車が非常に危険との認識はありますか。

教育委員会事務局長 村内危険箇所を渋川警察署、渋川土木事務所、村関係担当者が合同点検を行い、関係機関に具体策を依頼しています。

ヘルメットの購入費の助成を考慮しています。

防災史跡デ・レイケ堰堤の整備と保存は

議会日より94号でデ・レイケ堰堤は価値ある文化財と考え、授業で有効活用を図るとありました。

教育長 小学校3年生から中学校3年生までの総合的



デ・レイケ堰堤を授業での活用を

な学習の時間等で、慎重に進めたいと思っています。

安全確保のための周辺整備は行いますか。

教育長 普通の社会科見学よりは慎重な安全対策と、各方面との連携が必要と思われる。

野良猫対策は

村の野良猫対策はどうなっていますか。

住民生活課長 猫の適正飼養や飼い主のいない猫対策ガイドラインを参考にしています。また、不妊去勢手術を全額補助

猫の不妊去勢手術費用の一部補助の考えはありますか。

村長 猫のためにも検討していきます。

マスメディアに対する積極的な広報は

村の魅力を発信することで、移住促進にもつながるマスメディアに対する積極的な働きかけをどう考えていますか。

村長 12月1日から新しいホームページを公開予定です。システム導入により、各所属職員が簡単に更新できるようにしました。情報提供の方法を職員に周知し、これまで以上に情報発信をしていきます。

Q 補助金の支給遅れは

A 遅れはない

補助金等の支給遅れは

村の補助金全般について、支給に漏れや遅れはないですか。

企画財政課長 企画財政主体の補助金についての支給遅れはありません。もし書類に不備があったら、修正をお願いしても、何か月も補助金の支給が遅れたりすることはありません。

申請後支給が可能な村が抛出主体の補助金はありませんか。

企画財政課長 交付対象外であったり、交付要件に合致していない場合は支給しないことなどもあると思います。

補助金支給主体が村以外の補助金の支給遅延があった場合、広域行政体(町村会)一丸で国や県に支給遅延の改善を要請しますか。

村長 条例などに基づいた国・県の補助金が、何年にも渡って支給が送れているものは、行動を起



弾力的に運用を

こさなければならぬと考えます。しかし、条例等に基づかない、内容がわからないものについては行動は起こせません。

情報伝達方法は

強い伝染病が発生した場合、国と県から村への情報伝達はどうなっていますか。

健康保険課長 国民の生命や財産に甚大な被害を及ぼすことが想定されるような伝染病の場合、まず国から国民に緊急

有事の際の防災無線の活用は

弾力的に運用が必要と考えます。村長にとって緊急事態とはどういふ場合ですか。

健康保険課長 村が受けた情報は、国や県が策定するガイドライン等に基づき、村民へ情報伝達を行います。その方法は、しんとつ安全・安心メールや防災無線、各自治会のご協力により、毎戸配布や回覧などを用いて情報提供をします。

村長 火災など村民に重大な影響が出る場合を緊急事態と考えます。伝染病に関しても、個人情報などを考えた上で防災無線の活用には注意していきます。

村内の無認可施設等に対する情報伝達はどうか。

住民生活課長 現在村内には認可外保育園や託児所が存在していないことから、該当はありません。今後、そのような施設が開設された際は、事業主と相談しながら、情報伝達の方法などを決定していきたいと考えています。



齊藤将史 議員



清水健一 議員

Q 重層的支援体制整備事業の実施を

A 村に適した実施体制を検討する

電子マネー決済システムの導入を

公共施設に電子マネー決済システムを導入する考えはありますか。

会計課長 他の自治体の普及状況、納付義務者のニーズ等を参考に、必要に応じて今後も検討していきます。

認印の押印は全廃を

認印の押印については、原則全廃を目標にすべきと考えます。どのように考えますか。

総務課長 内閣府より、認印は本人確認の手段ではないということが明確に示されています。基本



断らない相談支援を

的には廃止をしていく方向で検討しています。

ぐんま結婚応援パスポート事業に対する考えは

結婚応援パスポート事業は、県議会公明党の推進によって導入された全国的の取り組みです。この事業に対する考えは、県との連携についてどのように考えていますか。

民生生活課長 この事業の趣旨は、地域、企業、行政が一体となって、社会全体で結婚を希望する県民を応援することを目的としています。そ

結婚新生活支援事業の実施を

結婚新生活支援事業は、経済的理由で結婚に踏み切れずにいるカップルを支援、地方の定住促進にも役割を果たしてきました。この事業を実施する考えはありますか。

民生生活課長 この事業に取り組みためには、国に地域少子化対策重点推進交付金に係る実施計画を提出し、採択を受ける必要があります。人口減少や婚姻率、出生率の減少が著しい自治体がある現状を改善するための方策として取り組んでいます。今後この事業に取り組んでいくべきか、検討していきます。

住民の相談内容の現状は

新型コロナウイルス感染症の影響により、住民の相談内容は多様化、複雑化していると考えます。重層的支援体制整備事業を、積極的に取り組む考えはありますか。

民生生活課長 住民生活課長 当課だけでも相談内容は多様化しています。村の関係課や団体、社会福祉協議会などと協議をしながら、村に適した事業の実施体制、支援体制づくりを検討していきます。

Q 待機児童対策は進んだか

A 民設民営保育園の建設計画を推進

障害福祉の充実として日常生活用具給付の見直しを

村では在宅で障害のある方に日常生活用具の給付を行っています。しかし、村で給付の対象になっていないものが近隣自治体では対象になっています。在宅で安心して生活を継続していくためにこの事業の見直しを行う考えはありますか。

健康保険課長 新しい物や種類も増えているので、他市町村の動向等の情報収集をしていきます。

民生生活課長 村長 現在40種類以上を対象としています。村としても、いろいろなことを検討していきます。

民生生活課長 在宅で人工呼吸器などの医療機器を使用する方を対象に、災害時などにおける電力確保を図るために購入する非常用電源の支援も検討してもらえませんか。

民生生活課長 村長 県内で実施している市町村はないですが、必要な理由等を考慮しながら、検討したいと思います。

今後の待機児童対策は

来年度の保育園の認定ことも、園の見込みはどのよう

障害福祉に係る事業は多く、村のホームページを見ても詳細が掲載されていないものもあり、分かりにくい状況です。内容の充実などでよりわかりやすくすることが必要ではないですか。

健康保険課長 細かいところを確認して分かりやすい内容に変えて行きたいと思っています。

民生生活課長 令和3年9月に令和4年度の入所募集を行い、11月の園長会議で1回目の入所選考を実施しました。申込みは、村内3つの園の定員合計を超える人数です。各園には定員を超える受入をお願いし、入所先が決定していないお子さんの保護者には個別に連絡を入れ、相談を開始したところ

民生生活課長 9月の定例会で企業主導型保育所の新設で村に相談に来ていた事業主が、認可保育園の建設に計画変更したいという申出があり、私立保育園の建設に向けた計画策定をお願いしているというところでしたが、進展はありましたか。

民生生活課長 11月にその事業主から建設用地が確保できたという連絡があ

希望者みんなが入園できるように



南 千晴 議員

